

上世屋集落の昔ながらの棚田でお米を作っています！

チャントセヤファーム 小山 ひでき 愛生

(宮津市)



経営概要

水稻 2ha(コシヒカリ、亀の尾、もち米、赤米、黒米)

経営体の構成

本人、妻

生産地



宮津市上世屋(かみせや)

丹後半島のブナ林帯山麓にある豪雪地で、「つなぐ棚田遺産」にも選ばれている集落です。近年は若手移住者も多く、高品質なジビエも生産されています。



おいしい米づくりのこだわり

農薬や化学肥料を使用せず、風土を生かす米づくりをモットーに、稲木干しなどの技術を受け継ぎたいと考えています。棚田での生産効率は決して良くありませんが、それも上世屋らしさとして、お米の味わいで村の豊かさを表現したいです。

地形や標高の異なる田んぼごとに土質・水はけなどの特性が異なり、それぞれの「個性」を生かせる栽培方法を試行錯誤しています。

集落では、新規就農者やインターンの受け入れを行っています。ご興味のある方は下記のページからご連絡ください。

連絡先

電話：090-6271-1397

所在地：宮津市上世屋 499

HP(<https://kamiseya.com>) 上世屋オンラインショップ(<http://shop.kamiseya.com>)



(上世屋 HP)



(上世屋オンラインショップ)